

<p>品名</p>	<p>A「ナイス・ピッチン！」</p> 	<p>B「アイスボールはいかが？」</p> 
<p>使用授業</p>	<p>自立活動、算数</p>	
<p>主な目的</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 数字と数量の対応（1～10まで）。Aは●（ドット）とももの（ピッチン）の一対一対応。Bはカップとももの対応。</li><li>・ 一人でやり遂げる気持ちを育てる。</li></ul>	
<p>使用方法</p>	<p>A→①数字カードを左から順に□1・□2・□3…の順に並べる。</p> <p>②数字の下（上）にある●（ドット）の数に合わせて、ピッチンを挟んでいく。</p> <p>B→カップの数に合わせ、トング（または箸）でブロック（果物模型）をカップに入れる。</p>	
<p>注意点</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ●（ドット）に合わせてピッチンを挟んでいくようにする。</li><li>・ Bは「トング」や「箸」を使ってカップに入れるようにする。</li></ul>	